

論点整理ペーパー及び農薬専門調査会体制

(平成 26 年 4 月農薬専門調査会決定)

	頁
(食品健康影響評価を実施する部会を指定する農薬)	
オキサチアピプロリン	1
農薬専門調査会体制 (平成 26 年 4 月農薬専門調査会決定)	2
【参考】	
(部会で ADI 等が決定し幹事会へ報告する農薬)	
クロフェンテジン	3
クロルプロファム	6
ピコキシストロビン	9
ピロキロン.....	10
(既に食品健康影響評価の結果を有している農薬)	
アミスルブロム.....	13
エトフェンプロックス	14

オキサチアピプロリン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
新規登録	ピペリジニル・ チアゾール・ イソキサゾリン系	オキシステロール結合 タンパクに作用する	殺菌剤	・ 農薬抄録 ・ 試験成績報告書

【試験成績の概要】

1. 動物体内運命試験において、ラットに経口投与されたオキサチアピプロリンの単回投与後 48 時間の体内吸収率は、低用量群では 31.2～48.9%、高用量群では 5.56～7.94%であった。投与後 48 時間の排泄率は、低用量群は糞中が 43.3～59.8%TAR、胆汁中が 29.2～45.2%TAR、尿中が 1.53～3.23%TAR、高用量群は糞中が 81.1～89.6%TAR、胆汁中が 4.08～6.67%TAR、尿中が 0.30～1.49%TAR であった。
2. 植物体内運命試験において、残留放射能中には、未変化のオキサチアピプロリンが主な成分であった。ぶどう果実中には代謝物 C 及び D が 10%TRR を超えて検出された。
3. 毒性試験において、オキサチアピプロリン投与による影響は、ラット 2 世代繁殖試験における体重増加抑制及び包皮分離完了日齢遅延のみに認められた。
4. 神経毒性、発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び遺伝毒性は認められなかった。
5. その他試験の結果から、オキサチアピプロリン投与後の雄ラットに血中ホルモンレベル (FSH) の変動、甲状腺、精巣及び精巣上体への影響は認められず、また、卵巣摘出ラットではオキサチアピプロリンはエストロゲン作用を示さなかった。ヒト副腎皮質癌由来細胞 (H295R) を用いた *in vitro* 試験ではオキサチアピプロリン添加によるステロイド合成への影響は認められなかった。

【評価担当部会（予定）】：評価第四部会

農薬専門調査会体制(平成26年4月農薬専門調査会決定) (平成27年4月最終改訂)

幹事会

農薬専門調査会座長、各部会座長、各部会座長代理、座長が指名した者

審議結果を幹事会に報告

幹事会

西川 秋佳 《座長》
納屋 聖人 《副座長》
赤池 昭紀 長野 嘉介
浅野 哲 林 真
上路 雅子 本間 正充
小澤 正吾 松本 清司
三枝 順三 與語 靖洋
代田 真理子 吉田 緑
永田 清

評価第一部会

○篠原 厚子
(清泉女子大教授・動物代謝)
○平塚 明
(東京薬科大教授・動物代謝)
○山崎 浩史
(昭和薬科大教授・動物代謝)
○上路 雅子 《座長》
(日植防理事長・植物代謝)
○清家 伸康
(農環研主任研究員・植物代謝)
○相磯 成敏
(バイオアッセイ研部長・毒性)
○赤池 昭紀 《副座長》
(名古屋大教授・神経毒性)
○浅野 哲
(国際医療福祉大学教授・毒性)
○藤本 成明
(広島大准教授・毒性)
○福井 義浩
(徳島大教授・生殖)
○堀本 政夫
(千葉科学大教授・生殖)
○林 真
(安評センター理事長・遺伝毒性)
○若栗 忍
(秦野研研究員補・遺伝毒性)

評価第二部会

○小澤 正吾
(岩手医科大教授・動物代謝)
○杉原 数美
(広島国際大教授・動物代謝)
○細川 正清
(千葉科学大部長・動物代謝)
○腰岡 政二
(日本大教授・植物代謝)
○吉田 充
(日本獣医生命科学大教授・植物代謝)
○川口 博明
(鹿児島大准教授・毒性)
○佐藤 洋
(岩手大特任教授・毒性)
○松本 清司 《副座長》
(信州大教授・毒性)
○吉田 緑 《座長》
(国衛研室長・毒性)
○桑形 麻樹子
(秦野研室長・生殖)
○山本 雅子
(麻布大学教授・生殖)
○根岸 友恵
(岡山大准教授・遺伝毒性)
○本間 正充
(国衛研部長・遺伝毒性)

評価第三部会

○中島 美紀
(金沢大教授・動物代謝)
○永田 清
(東北薬科大教授・動物代謝)
○田村 廣人
(名城大教授・植物代謝)
○中山 真義
(農研機構研究領域長・植物代謝)
○小野 敦
(国衛研主任研究官・毒性)
○三枝 順三 《座長》
(日本実験動物学会事務局長・毒性)
○高木 篤也
(国衛研室長・毒性)
○義澤 克彦
(関西医科大講師・毒性)
○納屋 聖人 《副座長》
(元安評センター・生殖)
○八田 稔久
(金沢医科大教授・生殖)
○太田 敏博
(東京薬科大教授・遺伝毒性)
○増村 健一
(国衛研室長・遺伝毒性)

評価第四部会

○加藤 美紀
(名城大准教授・動物代謝)
○玉井 郁巳
(金沢大教授・動物代謝)
○本多 一郎
(前橋工科大教授・植物代謝)
○與語 靖洋
(農環研研究コーディネータ・植物代謝)
○井上 薫
(国衛研主任研究官・毒性)
○長野 嘉介 《副座長》
(長野毒性病理コンサルティング(元バイオアッセイ研副所長)・毒性)
○西川 秋佳 《座長》
(国衛研安全性研究センター長・毒性)
○山手 丈至
(大阪府立大教授・毒性)
○代田 真理子
(麻布大教授・生殖)
○中塚 敏夫
(AMED産学連携部主幹・生殖)
○佐々木 有
(八戸高専教授・遺伝毒性)
○森田 健
(国衛研室長・遺伝毒性)

クロフェンテジン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
暫定基準	テトラジン環系	発育時にクチクラ形成を阻害し活性を示す	殺ダニ剤	・農薬抄録 ・海外評価書（JMPR、EU、米国及びカナダ）

【試験成績の概要】

1. ラットを用いた動物体内運命試験の結果、単回経口投与後 96 時間におけるクロフェンテジンの吸収率は少なく 0.1 mg/kg 体重投与群で 21.6%、10 mg/kg 体重投与群で 19.2% 及び 1,000 mg/kg 体重投与群で 2.0%と考えられた。投与後 96 時間で糞中に 72.8～98.8%TAR、尿中に 2.0～21.7%TAR が認められ、主に糞中に排泄された。尿中では未変化のクロフェンテジンのほか、主要代謝物として F（抱合体を含む。）が認められ、そのほか代謝物 C、D 及び E（それぞれ抱合体を含む。）が少量認められた。糞中では主要成分として未変化のクロフェンテジンが 40.3%TAR が認められたほか、代謝物 D/E が僅かに認められた。
2. 畜産動物体内運命試験において、泌乳牛の乳汁、肝臓、腎臓及び腎脂肪中並びにヤギの乳汁中から代謝物 D が、ニワトリの肝臓及び筋肉中から代謝物 C 及び D の合計が 10%TRR を超えて認められた。
3. 植物体内運命試験の結果、りんご、もも、レモン及びぶどうの可食部中における主要残留成分は未変化のクロフェンテジンで 33.2～97.6%TRR が認められた。植物に特異的な代謝物として代謝物 B、J、K 及び M が認められたが、可食部において 10%TRR を超える代謝物は認められなかった。
4. 各種毒性試験結果から、クロフェンテジン投与による影響は、主に体重（増加抑制）、肝臓（重量増加及び小葉中心性肝細胞肥大）及び甲状腺（ろ胞細胞肥大）に認められた。
5. 神経毒性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び生体において問題となる遺伝毒性は認められなかった。
6. ラットを用いた 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験において雄で甲状腺ろ胞細胞腫瘍の発生頻度が増加したが、発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

クロフェンテジン(CLOFENTEZINE)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米 国	豪州	加国	E U	N Z	類型		残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米 国	豪州	加国	E U	N Z	類型	
農産物に係る基準値																								
米(玄米)	0.02	海外							0.02		5	みかん	1	現行	1	-----	-----							
												なつみかん					-----							
												なつみかんの外果皮					-----							
小麦	0.02	海外							0.02		5	なつみかんの果実全体	0.5	現行	0.5	-----	-----							
大麦	0.02	海外							0.02		5	レモン	0.5	現行	0.5	-----	-----							
ライ麦	0.02	海外							0.02		5	オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.5	現行	0.5	-----	-----							
とうもろこし	0.05	現行	0.05	-----	-----							グレープフルーツ	0.5	現行	0.5	-----	-----							
そば	0.02	海外							0.02		5	ライム	0.5	現行	0.5	-----	-----							
その他の穀類	0.02	海外							0.02		5	その他のかんきつ類果実	0.5	現行	0.5	-----	-----							
大豆	0.05	現行	0.05	-----	-----							りんご	1	現行	1	-----	-----							
小豆類	0.2	現行	0.2	-----	-----							日本なし	0.5	現行	0.5	-----	-----							
えんどう	0.02	海外							0.02		5	西洋なし	0.5	現行	0.5	-----	-----							
そら豆	0.02	海外							0.02		5	マルメロ	0.5	現行	0.5	-----	-----							
らっかせい	0.05	海外							0.05		5	びわ	0.5	現行	0.5	-----	-----							
その他の豆類	0.02	海外							0.02		5					-----	-----							
ばれいしょ	0.02	海外							0.02		5	もも	0.2	現行	0.2	-----	-----							
さといも類(やつがしらを含む。)	0.02	海外							0.02		5	ネクタリン	0.2	現行	0.2	-----	-----							
かんしょ	0.02	海外							0.02		5	あんず(アプリコットを含む。)	0.2	現行	0.2	-----	-----							
やまいも(長いものをいう。)	0.02	海外							0.02		5	すもも(プルーンを含む。)	0.2	現行	0.2	-----	-----							
こんにゃくも	0.02	海外							0.02		5	うめ	0.2	現行	0.2	-----	-----							
その他のいも類	0.02	海外							0.02		5	おうとう(チェリーを含む。)	0.2	現行	0.2	-----	-----							
てんさい	0.05	現行	0.05	-----	-----							いちじ	2	現行	2	-----	-----							
さとうきび	0.02	その他								6-4		ラズベリー	2	現行	2	-----	-----							
												ブラックベリー	2	現行	2	-----	-----							
												ブルーベリー	2	現行	2	-----	-----							
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.02	海外							0.02		5	クランベリー	2	現行	2	-----	-----							
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.02	海外							0.02		5	ハuckleberry	2	現行	2	-----	-----							
かぶ類の根	0.02	海外							0.02		5	その他のベリー類果実	2	現行	2	-----	-----							
かぶ類の葉	0.02	海外							0.02		5					-----	-----							
西洋わさび	0.02	海外							0.02		5	ぶどう	1	現行	1	-----	-----							
クレソン	0.02	海外							0.02		5	かき	0.04	海外		-----	-----		0.05			0.02	5	
はくさい	0.02	海外							0.02		5					-----	-----							
キャベツ	0.02	海外							0.02		5	バナナ	0.01	現行	0.01	-----	-----							
芽キャベツ	0.02	海外							0.02		5	キウイ	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
ケール	0.02	海外							0.02		5	パパイヤ	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
ごまつな	0.02	海外							0.02		5	アボカド	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
きょうな	0.02	海外							0.02		5	パイナップル	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
チンゲンサイ	0.02	海外							0.02		5	グアバ	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
カリフラワー	0.02	海外							0.02		5	マンゴー	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
フロコリー	0.02	海外							0.02		5	パッションフルーツ	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
その他のあぶらな科野菜	0.02	海外							0.02		5	なつめやし	0.02	海外		-----	-----					0.02	5	
ごぼう	0.02	海外							0.02		5	その他の果実	0.05	現行	0.05	-----	-----							
サルシフィア	0.02	海外							0.02		5					-----	-----							
アーティチョーク	0.02	海外							0.02		5	ひまわりの種子	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
チヨリ	0.02	海外							0.02		5	ごまの種子	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
エンダイブ	0.02	海外							0.02		5	べにばなの種子	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
しゅんぎく	0.02	海外							0.02		5	綿実	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.02	海外							0.02		5	なたね	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
その他のきく科野菜	0.02	海外							0.02		5	その他のオイルシード	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
たまねぎ	0.02	海外							0.02		5	ぎんなん	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
ねぎ(りーキを含む。)	0.02	海外							0.02		5	くり	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
にんにく	0.02	海外							0.02		5	ペカン	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
にら	0.02	海外							0.02		5	アーモンド	0.5	現行		-----	-----							
アスパラガス	0.02	海外							0.02		5	くるみ	0.02	現行	0.02	-----	-----							
わけぎ	0.02	海外							0.02		5	その他のナッツ類	0.05	海外		-----	-----					0.05	5	
その他のゆり科野菜	0.02	海外							0.02		5					-----	-----							
にんじん	0.02	海外							0.02		5	茶	20	現行	20	-----	-----							
パースニップ	0.02	海外							0.02		5	コーヒード	0.02	その他		-----	-----						6-4	
パセリ	0.02	海外							0.02		5	カカオ豆	0.02	その他		-----	-----						6-4	
セロリ	0.02	海外							0.02		5	ホップ	0.2	現行	0.2	-----	-----							
みつば	0.02	海外							0.02		5	その他のスパイス	1	独立		-----	-----							
その他のせり科野菜	0.02	海外							0.02		5	その他のハーブ	0.02	独立		-----	-----							
トマト	1	現行	1	-----	-----												-----	-----						
ピーマン	0.2	現行	0.2	-----	-----												-----	-----						
なす	1	現行	1	-----	-----												-----	-----						
その他のなす科野菜	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
きゅうり(ガーキンを含む。)	1	現行	1	-----	-----												-----	-----						
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.2	現行	0.2	-----	-----												-----	-----						
しろり	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
ずいか	0.05	現行	0.05	-----	-----												-----	-----						
メロン類果実	0.2	現行	0.2	-----	-----												-----	-----						
まくわり	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
その他のうり科野菜	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
ほうれんそう	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
たけのこ	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
オクラ	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
しょうが	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
未成熟えんどう	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
未成熟いんげん	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
えだまめ	0.04	海外						0.05	0.02		5						-----	-----						
マッシュルーム	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
しいたけ	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
その他のきのこ類	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						
その他の野菜	0.02	海外							0.02		5						-----	-----						

クロフェンテジン (CLOFENTEZINE)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米国	豪州	加国	EU	NZ	類型		残留基準値	参考基準国	残留基準	Codex	類型
畜水産物に係る基準値												加工食品に係る基準値					
牛の筋肉	0.05	Codex			0.05	0.05	0.05	0.05	0.05		2						
豚の筋肉	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
その他の陸棲哺乳類の筋肉	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
牛の脂肪	0.05	海外				0.05			0.05		5	ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の脂肪	0.05	海外				0.05			0.05		5						
その他の陸棲哺乳類の脂肪	0.05	海外				0.05			0.05		5						
牛の肝臓	0.1	Codex			0.1	0.4	0.05		0.1		2						
豚の肝臓	0.2	海外				0.4	0.05		0.05		5						
その他の陸棲哺乳類の肝臓	0.2	海外				0.4	0.05		0.1		5						
牛の腎臓	0.1	Codex			0.1	0.05	0.05	0.05	0.05		2						
豚の腎臓	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
その他の陸棲哺乳類の腎臓	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
牛の食用部分	0.1	Codex			0.1	0.05	0.05	0.05	0.05		2						
豚の食用部分	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
その他の陸棲哺乳類の食用部分	0.05	海外				0.05	0.05	0.05	0.05		5						
乳	0.01	Codex			0.01	0.01	0.05	0.01	0.05		2						
鶏の筋肉	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
その他の家禽の筋肉	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
鶏の脂肪	0.05	海外							0.05		5						
その他の家禽の脂肪	0.05	海外							0.05		5						
鶏の肝臓	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
その他の家禽の肝臓	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
鶏の腎臓	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
その他の家禽の腎臓	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
鶏の食用部分	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
その他の家禽の食用部分	0.05	Codex			0.05				0.05		2						
鶏の卵	0.05	Codex			0.05				0.02		2						
その他の家禽の卵	0.05	Codex			0.05				0.02		2						
魚介類(さけ目魚類に限る。)																	
魚介類(うなぎ目魚類に限る。)																	
魚介類(すずき目魚類に限る。)																	
魚介類(その他の魚類に限る。)																	
魚介類(貝類に限る。)																	
魚介類(甲殻類に限る。)																	
その他の魚介類																	
はちみつ																	

※留意事項※

※茶の分析法は熱湯抽出法による。

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
- ・基準値が空欄の食品については、一律基準値0.01ppmが適用される。
- ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
- ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、該当がない食品(ワカメ等の海藻類や、ワニの肉、プロボリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
- ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準が優先して適用される。
- ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造され又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。

- ・表中の残留基準値は、平成17年11月29日現在のものであり、今後随時改訂されることがあり得る。
- ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

クロルプロファム

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
暫定基準 飼料中基準値	カーバメート系	根から吸収されて 細胞分裂を阻害し て枯死させる	除草剤 植物成長 調整剤	・農薬抄録 ・海外評価書（JMPR、 EU、米国及び豪州）

【試験成績の概要】

1. ラットを用いた動物体内運命試験の結果、経口投与されたクロルプロファムの体内吸収率は、少なくとも 90.3%と算出された。投与放射能の排泄は速やかで、投与後 24 時間で 86.6～96.3%TAR が排泄された。主に尿中に排泄された。尿中の主要な代謝物として B、Bs 及び Gs が認められた。糞中では代謝物 B、C、G 等が認められた。
2. 畜産動物体内運命試験において、10%TRR を超える代謝物として Bs が最大で 81%TRR（ヤギ、乳汁）、Es が 22%TRR（ニワトリ、卵白）認められた。
3. 植物体内運命試験の結果、主要残留成分は未変化のクロルプロファムであり、代謝物（抱合体を含む）として B、I、J、K 及び P が認められたが、いずれも 10%TRR 未満であった。
4. 各種毒性試験結果から、クロルプロファム投与による影響は、主に血液（溶血性貧血、MetHb 血症等）、肝臓（色素沈着等）、脾臓（色素沈着、髄外造血等）、甲状腺（びまん性ろ胞上皮細胞過形成：イヌ）に認められた。
5. 神経毒性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び生体において問題となる遺伝毒性は認められなかった。
6. ラットを用いた 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験の雄で精巣間細胞腫の発生頻度が増加したが、発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

クロルプロファム (CHLORPROPHAM)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	C o d e x	米 国	豪 州	加 国	E U	N Z	類 型		残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	C o d e x	米 国	豪 州	加 国	E U	N Z	類 型
農産物に係る基準値												みかん	0.05	海外							0.05		5
米(玄米)												なつみかん											
												なつみかんの外皮											
小麦	0.05	現行	0.05									なつみかんの果実全体	0.05	海外							0.05		5
大麦	0.05	現行	0.05									レモン	0.05	海外							0.05		5
ライ麦	0.05	現行	0.05									オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	0.05	海外							0.05		5
とうもろこし	0.05	現行	0.05									グレープフルーツ	0.05	海外							0.05		5
そば												ライム	0.05	海外							0.05		5
その他の穀類												その他のかんきつ類果実	0.05	海外							0.05		5
大豆	0.2	現行	0.2									りんご	0.05	海外							0.05		5
小豆類	0.05	現行	0.05									日本なし	0.05	海外							0.05		5
えんどう	0.3	現行	0.3									西洋なし	0.05	海外							0.05		5
そら豆	0.05	現行	0.05									マルメロ	0.05	海外							0.05		5
らっかせい												びわ	0.05	海外							0.05		5
その他の豆類																							
ばれいしょ	50	現行	50									もも	0.05	海外							0.05		5
さといも類(やつがしらを含む。)	0.05	海外							0.05	5	5	ネクタリン	0.05	海外							0.05		5
かんしょ	0.05	海外							0.05	5	5	あんず(アブリコットを含む。)	0.05	海外							0.05		5
やまいも(長いもをいう。)	0.05	海外							0.05	5	5	すもも(プルーンを含む。)	0.05	海外							0.05		5
こんにゃくいも	0.05	海外							0.05	5	5	うめ	0.05	海外							0.05		5
その他のいも類	0.05	海外							0.05	5	5	おうとう(チェリーを含む。)	0.05	海外							0.05		5
てんさい	0.05	現行	0.05									いちご	0.05	現行	0.05								
さとうきび												ラズベリー	0.05	海外							0.05		5
												ブラックベリー	0.05	海外							0.05		5
												ブルーベリー	0.05	海外							0.05		5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.05	海外							0.05	5	5	クランベリー	0.05	海外							0.05		5
だいこん類(ラディッシュを含む。)	0.05	海外							0.05	5	5	ハックルベリー	0.05	海外							0.05		5
かぶ類の根	0.05	海外							0.05	5	5	その他のベリー類果実	0.05	海外							0.05		5
かぶ類の葉	0.05	海外							0.05	5	5												
西洋わさび	0.05	海外							0.05	5	5	ぶどう	0.05	海外							0.05		5
クレソン	0.05	海外							0.05	5	5	かき	0.05	海外							0.05		5
はくさい	0.05	現行	0.05									バナナ	0.05	海外							0.05		5
キャベツ	0.05	現行	0.05									キウイ	1	海外						2	0.05		5
芽キャベツ	0.05	現行	0.05									パパイヤ											
ケール	0.05	海外							0.05	5	5	アボカド	0.05	海外							0.05		5
こまつな	0.05	海外							0.05	5	5	パイナップル	0.05	海外							0.05		5
きょうな	0.05	海外							0.05	5	5	グアバ	0.05	海外							0.05		5
チンゲンサイ	0.05	海外							0.05	5	5	マンゴ	0.05	海外							0.05		5
カリフラワー	0.05	海外							0.05	5	5	パッションフルーツ	0.05	海外							0.05		5
ブロッコリー												なつめやし											
その他のあぶらな科野菜	0.05	海外							0.05	5	5												
ごぼう	0.05	現行	0.05									その他の果実	0.05	海外							0.05		5
サルシフィー	0.05	海外							0.05	5	5												
アーティチョーク	0.05	海外							0.05	5	5	ひまわりの種子											
デコリ	0.05	海外							0.05	5	5	ごまの種子											
エンダイブ	0.05	海外							0.05	5	5	べにばなの種子											
しゅんぎく	0.05	海外							0.05	5	5	綿実											
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.05	現行	0.05									なたね											
その他のきく科野菜	0.05	海外							0.05	5	5	その他のオイルシード											
たまねぎ	0.05	現行	0.05									ぎんなん	0.05	海外							0.05		5
ねぎ(リーキを含む。)	0.05	海外							0.05	5	5	くり	0.05	海外							0.05		5
にんにく	0.05	海外					0.05		0.05	5	5	ペカン	0.05	海外							0.05		5
にら	0.05	海外					0.05		0.05	5	5	アーモンド	0.05	海外							0.05		5
アスパラガス	0.05	現行	0.05									くるみ	0.05	海外							0.05		5
わけぎ	0.05	海外							0.05	5	5	その他のナッツ類	0.05	海外							0.05		5
その他のゆり科野菜	0.05	海外							0.05	5	5												
にんじん	0.05	現行	0.05									茶											
パースニップ	0.1	海外							0.1	5	5	コーヒード											
パセリ												カカオ豆											
セロリ	0.1	海外							0.1	5	5	ホップ											
みつば	0.05	海外							0.05	5	5	その他のスパイス	0.1	独立									
その他のせり科野菜	0.1	海外							0.1	5	5	その他のハーブ	0.1	独立									
トマト	0.05	海外							0.05	5	5												
ピーマン	0.05	海外							0.05	5	5												
なす	0.05	海外							0.05	5	5												
その他のなす科野菜	0.05	海外							0.05	5	5												
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.05	海外							0.05	5	5												
かぼちゃ(スカッシュを含む。)																							
しろうり																							
すいか	0.05	海外							0.05	5	5												
メロン類果実	0.05	海外							0.05	5	5												
まくわうり																							
その他のうり科野菜																							
ほうれんそう	0.05	現行	0.05																				
たけのこ																							
オクラ																							
しょうが	0.05	海外							0.05	5	5												
未成熟えんどう																							
未成熟いんげん	0.05	現行	0.05																				
えだまめ	0.05	海外							0.05	5	5												
マッシュルーム	0.05	海外							0.05	5	5												
しいたけ	0.05	海外							0.05	5	5												
その他のきのこ類	0.05	海外							0.05	5	5												
その他の野菜	0.05	海外							0.05	5	5												

クロルプロファム (CHLORPROPHAM)

[illegible]

✕ 謝 絕 ✕

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
- ・基準値が「空欄」の食品については、一律基準値0.01ppmが適用される。
- ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
- ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、
- ・該当がない食品(ワカメ等の海藻類や、ワニ肉、プロポリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
- ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準値が優先して適用される。
- ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造された又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。

- ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

ピコキシストロビン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
・インポート ・トレランス ・新規登録	ストロビルリン系	ミトコンドリア内チトクローム系に作用し、電子伝達を阻害することにより細胞の呼吸阻害を引き起こし、殺菌効果を示す	殺菌剤	・農薬抄録 ・試験報告書

【試験成績の概要】

1. ラットの体内運命試験において、投与後 48 時間における体内吸収率は少なくとも雄で 73.4%、雌で 68.8%と算出された。排泄は比較的緩やかで、吸収されたピコキシストロビンは胆汁排泄されたのちに、再吸収され腸肝循環することが示唆された。主要排泄経路は胆汁を経由した糞中であつた。投与 120 時間後の残留放射能濃度は低用量で 1.69～1.84%**TAR**、高用量で 2.01～4.25%**TAR** あり、ピコキシストロビンの蓄積性は低いものと考えられた。尿及び胆汁中の主な代謝物は C、D、L、P、Q、R、T 又はこれらの抱合体であつた。
2. ¹⁴C で標識されたピコキシストロビンを用いた植物体内運命試験の結果、残留放射能中には、未変化のピコキシストロビンのほか、代謝物 Y、Z 及び ZD が 10%**TRR** を超えて認められ、それぞれ最大で、27.5%**TRR** (トマト果実)、29.0%**TRR** (トマト果実) 及び 25.5%**TRR** (だいず子実) 認められた。
3. 毒性試験においてピコキシストロビンの影響は、主に体重(増加抑制)、肝臓(肝細胞肥大：マウス)及び十二指腸(粘膜過形成及び粘液腺拡張：マウス)に認められた。
4. ラットを用いた 2 年間慢性毒性/発がん性併合試験では、精巣において間細胞腫の発現頻度が増加したが、遺伝毒性試験の結果から、腫瘍発生機序は遺伝毒性メカニズムによるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。
5. 神経毒性、繁殖能に対する影響、催奇形性、免疫毒性及び生体にとって問題となる遺伝毒性は認められなかった。

ピロキロン

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	評価資料
・ 暫定基準 ・ 魚介類基準値設定	キノリン系	メラニン合成阻害	殺菌剤	・ 農薬抄録

【試験成績の概要】

1. 動物体内運命試験において、経口投与されたピロキロンの体内吸収率は、投与後 96 時間で少なくとも雄で 63.4%、雌で 69.9%と算出された。排泄は速やかであり、投与後 24 時間で 80%TAR 以上が尿及び糞中に排泄され、主に尿中に排泄された。雄では包皮腺及び腎臓、雌では腎臓に比較的高い分布が認められた。尿中における未変化のピロキロンは僅かであり、主要代謝物は P 及び Q で、主として抱合体として検出された。そのほか、代謝物 B、C、D、F、G、H、K、L、N、O、W 及び X が少量認められた。糞中では未変化のピロキロンは検出されず、代謝物 C、D、E、F、H、N、O、P 及び Q が少量認められた。
2. 水稻を用いた植物体内運命試験の結果、玄米では未変化のピロキロンは認められず、10%TRR を超えて認められた代謝物は K であった。
3. 毒性試験において、ピロキロン投与による影響は主に体重（増加抑制）及び肝臓（重量増加等）に認められた。
4. 神経毒性、発がん性、繁殖能に対する影響、催奇形性及び遺伝毒性は認められなかった。

ピロキロン(PYROQUILON)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米	豪	加	E	N	類		残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米	豪	加	E	N	類
農産物に係る基準値												みかん											
米(玄米)	0.2	登録		0.2							4	なつみかん											
小麦												なつみかんの外果皮											
大麦												なつみかんの果実全体											
ライ麦												レモン											
とうもろこし												オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)											
そば												グレープフルーツ											
その他の穀類												ライム											
												その他のかんきつ類果実											
大豆												りんご											
小豆類												日本なし											
えんどう												西洋なし											
そら豆												マルメロ											
らっかせい												びわ											
その他の豆類																							
ばれいしよ												もも											
さといも類(やつがしらを含む。)												ネクタリン											
かんしょ												あんず(アブリコットを含む。)											
やまいも(長いものをいう。)												すもも(プルーンを含む。)											
こんにやくいも												うめ											
その他のいも類												おうとう(チェリーを含む。)											
てんさい												いちご											
さとうきび												ラズベリー											
												ブラックベリー											
だいこん類(ラディッシュを含む。)												ブルーベリー											
だいこん類(ラディッシュを含む。)												クランベリー											
かぶ類の根												ハックルベリー											
かぶ類の葉												その他のベリー類果実											
西洋わさび																							
クレソン												ぶどう											
はくさい												かき											
キャベツ												バナナ											
芽キャベツ												キウイ											
ケール												パパイヤ											
こまつな												アボカド											
きょうな												パイナップル											
デンゲンサイ												グアバ											
カリフラワー												マンゴ											
ブロッコリー												パッションフルーツ											
その他のあぶらな科野菜												なつめやし											
ごぼう												その他の果実											
サルシフィー																							
アーティチョーク												ひまわりの種子											
デコリ												ごまの種子											
エンダイブ												べにばなの種子											
しゅんぎく												綿実											
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)												なたね											
その他のきく科野菜												その他のオイルシード											
たまねぎ												ぎんなん											
ねぎ(リーキを含む。)												くり											
にんにく												ペカン											
にら												アーモンド											
アスパラガス												くるみ											
わけぎ												その他のナッツ類											
その他のゆり科野菜																							
にんじん												茶											
パースニップ												コーヒード											
パセリ												カカオ豆											
セロリ												ホップ											
みつば												その他のスパイス											
その他のせり科野菜												その他のハーブ											
トマト																							
ピーマン																							
なす																							
その他のなす科野菜																							
きゅうり(ガーキンを含む。)																							
かぼちゃ(スカッシュを含む。)																							
しろうり																							
すいか																							
メロン類果実																							
まくわうり																							
その他のうり科野菜																							
ほうれんそう																							
たけのこ																							
オクラ																							
しょうが																							
未成熟えんどう																							
未成熟いんげん																							
えだまめ																							
マッシュルーム																							
しいたけ																							
その他のきのこ類																							
その他の野菜																							

ピロキロン(PYROQUILON)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米国	豪州	加国	EU	NZ	類型		残留基準値	参考基準国	残留基準	Codex	類型
畜水産物に係る基準値												加工食品に係る基準値					
牛の筋肉																	
豚の筋肉																	
その他の陸棲哺乳類の筋肉																	
牛の脂肪												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の脂肪																	
その他の陸棲哺乳類の脂肪																	
牛の肝臓																	
豚の肝臓																	
その他の陸棲哺乳類の肝臓																	
牛の腎臓																	
豚の腎臓																	
その他の陸棲哺乳類の腎臓																	
牛の食用部分																	
豚の食用部分																	
その他の陸棲哺乳類の食用部分																	
乳																	
鶏の筋肉																	
その他の家禽の筋肉																	
鶏の脂肪																	
その他の家禽の脂肪																	
鶏の肝臓																	
その他の家禽の肝臓																	
鶏の腎臓																	
その他の家禽の腎臓																	
鶏の食用部分																	
その他の家禽の食用部分																	
鶏の卵																	
その他の家禽の卵																	
魚介類(さけ目魚類に限る。)																	
魚介類(うなぎ目魚類に限る。)																	
魚介類(すずき目魚類に限る。)																	
魚介類(その他の魚類に限る。)																	
魚介類(貝類に限る。)																	
魚介類(甲殻類に限る。)																	
その他の魚介類																	
はちみつ																	

※留意事項※

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
- ・基準値が空欄の食品については、一律基準値0.01ppmが適用される。
- ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
- ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、該当がない食品(ワカメ等の海藻類や、ワニの肉、プロボリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
- ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準が優先して適用される。
- ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造され又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。

- ・表中の残留基準値は、平成17年11月29日現在のものであり、今後随時改訂されることがあり得る。
- ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

c厚生労働省, 2005. All rights reserved.

アミスルブロム（第4版）

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	追加資料
適用拡大	スルファモイル トリアゾール骨 格	卵菌類のミトコンドリア内電子伝達系複合体IIIQ _i サイトを阻害し、殺菌作用を示すと考えられている。	殺菌剤	・作物残留試験（らっきょう、とうがらし等）

【試験成績の概要】

1. ¹⁴C で標識したアミスルブロムのラットを用いた動物体内運命試験の結果、吸収率は、低用量群では49.4～49.8%、高用量群では4.74～4.92%と算出された。投与された標識アミスルブロムはラット体内で速やかに吸収され、各組織に分布した後消失し、投与48時間以内に主として胆汁を介し（約40%TAR）、糞中に速やかに排泄された。また、腸肝循環が示唆された。
2. ¹⁴C で標識したアミスルブロムの植物体内運命試験の結果、放射能中の残留成分は主に未変化のアミスルブロムであった。多数の代謝物が認められたが、10%TRR を超えて検出された代謝物は認められなかった。
3. 各種毒性試験結果から、アミスルブロム投与による影響は、主に肝臓（小葉中心性肝細胞肥大等）、腎臓（皮質尿細管リポフスチン沈着等）及び胃（慢性炎症：ラット）に認められた。神経毒性、催奇形性及び遺伝毒性は認められなかった。
4. ラットを用いた2世代繁殖毒性試験でみられた卵巣等に対する影響について各種の追加検討が行なわれ、哺育期間中の児動物の体重低下による影響が大きいことが推察された。
5. メカニズム試験及び遺伝毒性試験結果から、腫瘍発生機序は遺伝毒性によるものとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

エトフェンプロックス（第3版）

諮問理由	化学構造	作用機序	用途	追加資料
適用拡大	ピレスロイド系	神経軸索におけるナトリウムチャンネルの正常な働きを阻害	殺虫剤	・作物残留試験成績（きび、ブロッコリー及びおうきぎ） ・免疫毒性試験成績（ラット及びマウス）

【試験成績の概要】

1. ^{14}C で標識したエトフェンプロックスのラットにおける動物体内運命試験の結果、エトフェンプロックスの吸収率は低用量群で 20.6～38.8%、高用量群で 13.1～14.5%と算出された。投与後 120 時間で 94.4～98.8%TAR が尿及び糞中に排泄され、主に糞中に排泄された。体内では、脂肪、副腎、脾臓等に比較的多く分布し、脂肪からの減衰は、他の組織よりやや遅かった。糞及び組織中の主要成分は未変化のエトフェンプロックスであったが、尿及び胆汁中に未変化のエトフェンプロックスは存在しなかった。主要代謝物はⅡ及びⅢであった。

2. ^{14}C で標識したエトフェンプロックスの植物体内運命試験の結果、植物体内での主要成分は未変化のエトフェンプロックスであった。可食部において 10%TRR を超えて認められた代謝物はⅣ及びⅧで、茎葉散布された水稻の玄米中にそれぞれ最大で 12.2%TRR 及び 14.1%TRR 認められた。

3. 各種毒性試験結果から、エトフェンプロックス投与による影響は、主に肝臓（肝細胞肥大等）、腎臓（尿細管好塩基性変化等）、甲状腺（微小ろ胞増加等：ラット）及び血液（貧血等：マウス）に認められた。神経毒性、繁殖能に対する影響、催奇形性、免疫毒性及び遺伝毒性は認められなかった。

4. 発がん性試験において、ラットの雌で甲状腺ろ胞細胞腺腫が認められたが、遺伝毒性試験が全て陰性であったこと及びメカニズム試験の結果から、腫瘍の発生機序は遺伝毒性メカニズムとは考え難く、評価に当たり閾値を設定することは可能であると考えられた。

エトフェンプロックス(ETOFPENPROX)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米	豪	加	E	N	類		残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米	豪	加	E	N	類	
農産物に於ける基準値												みかん	2	現行	2									
米(玄米)	0.5	現行	0.5									なつみかん												
小麦	0.5	現行	0.5									なつみかんの外果皮												
大麦	0.5	現行	0.5									なつみかんの果実全体	5	現行	5									
ライ麦	0.5	現行	0.5									レモン	5	現行	5									
とうもろこし	0.5	現行	0.5									オレンジ(ネーブルオレンジを含む。)	5	現行	5									
そば	0.5	登録		0.5							4	グレープフルーツ	5	現行	5									
その他の穀類	0.5	登録		0.5							4	ライム	5	現行	5									
											4	その他のかんきつ類果実	5	現行	5									
大豆	0.2	現行	0.2									りんご	2	現行	2									
小豆類	0.2	現行	0.2									日本なし	2	現行	2									
えんどう	0.1	登録		0.1							4	西洋なし	2	現行	2									
そら豆	0.1	登録		0.1							4	マルメロ	2	登録		2						1-2		
らっかせい	0.1	登録		0.1							4	びわ	1	Codex		0.2	1					1-1		
その他の豆類	0.1	登録		0.1							4													
												もも	2	現行	2									
ばれいしょ	0.1	現行	0.1									ネクタリン	2	登録		2							4	
さといも類(やつがしらを含む。)	0.1	現行	0.1									あんず(アブリコットを含む。)												
かんしょ	0.1	現行	0.1									すもも(プルーンを含む。)												
やまいも(長いもをいう。)	0.1	現行	0.1									うめ												
こんにゃくいも	0.1	登録		0.1							4	おうとう(チェリーを含む。)												
その他のいも類	0.1	登録		0.1							4													
												いちご												
てんさい	0.5	現行	0.5									ラズベリー												
さとうきび	0.1	現行	0.1									ブラックベリー												
												ブルーベリー												
だいこん類(ラディッシュを含む。)	2	現行	2									クランベリー												
だいこん類(ラディッシュを含む。)	10	現行	10									ハックルベリー												
かぶ類の根	2	現行	2									その他のベリー類果実												
かぶ類の葉	10	現行	10																					
西洋わさび	0.5	登録		0.5							4	ぶどう												
クレソン	2	登録		2							4	かき	2	現行	2									
はくさい	5	現行	5																					
キャベツ	2	現行	2									バナナ	2	登録		2							4	
芽キャベツ	2	現行	2									キウイ	0.2	登録		0.2							4	
ケール	2	登録		2							4	パパイヤ	2	登録		2							4	
こまつな	2	登録		2							4	アボカド	2	登録		2							4	
きょうな	2	登録		2							4	パイナップル	2	登録		2							4	
デンゲンサイ	2	登録		2							4	グアバ	2	登録		2							4	
カリフラワー	2	登録		2							4	マンゴ	2	登録		2							4	
ブロッコリー	2	登録		2							4	パッションフルーツ	2	登録		2							4	
その他のあぶらな科野菜	2	登録		2							4	なつめやし												
												その他の果実												
ごぼう	0.5	登録		0.5							4													
サルシフィー	0.5	登録		0.5							4													
アーティチョーク	2	登録		2							4	ひまわりの種子												
デコリ	2	登録		2							4	ごまの種子												
エンダイブ	2	登録		2							4	べにばなの種子												
しゅんぎく	2	登録		2							4	綿実												
レタス(サラダ菜及びちしゃを含む。)	2	現行	2									なたね												
その他のきく科野菜	2	現行	2									その他のオイルシード												
												ぎんなん	0.1	登録		0.1							4	
たまねぎ	2	現行	2									くり	2	現行	2									
ねぎ(リーキを含む。)	2	現行	2									ペカン	0.1	登録		0.1							4	
にんにく												アーモンド	0.1	登録		0.1							4	
にら	2	登録		2							4	くるみ	0.1	登録		0.1							4	
アスパラガス	2	登録		2							4	その他のナッツ類	0.1	登録		0.1							4	
わけぎ	2	現行	2																					
その他のゆり科野菜	2	登録		2							4													
												茶	10	現行	10									
にんじん	0.5	登録		0.5							4	コーヒー豆												
パースニップ	0.5	登録		0.5							4	カカオ豆												
パセリ	2	登録		2							4	ホップ												
セロリ	2	登録		2							4													
みつば	2	登録		2							4	その他のスパイス	5	独立										
その他のせり科野菜	2	登録		2							4	その他のハーブ	5	独立										
																								
トマト	2	現行	2																					
ピーマン	5	登録		5							4													
なす	2	現行	2																					
その他のなす科野菜	5	登録		5							4													
																								
きゅうり(ガーキンを含む。)	2	現行	2																					
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	2	登録		2							4													
しろり	2	登録		2							4													
すいか	2	現行	2																					
メロン類果実	2	現行	2																					
まくわうり	2	現行	2																					
その他のうり科野菜	2	登録		2							4													
																								
ほうれんそう	2	登録		2							4													
たけのこ	0.5	登録		0.5							4													
オクラ	5	登録		5							4													
しょうが	2	現行	2									</												

エトフェンプロックス(ETO FENPROX)

	残留基準値	参考基準国	残留基準	登録保留基準	Codex	米国	豪州	加国	EU	NZ	類型		残留基準値	参考基準国	残留基準	Codex	類型
畜水産物に係る基準値												加工食品に係る基準値					
牛の筋肉												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の筋肉																	
その他の陸棲哺乳類の筋肉																	
牛の脂肪												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の脂肪																	
その他の陸棲哺乳類の脂肪																	
牛の肝臓												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の肝臓																	
その他の陸棲哺乳類の肝臓																	
牛の腎臓												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の腎臓																	
その他の陸棲哺乳類の腎臓																	
牛の食用部分												ミネラルウォーター類に係る基準値					
豚の食用部分																	
その他の陸棲哺乳類の食用部分																	
乳												ミネラルウォーター類に係る基準値					
鶏の筋肉																	
その他の家禽の筋肉																	
鶏の脂肪												ミネラルウォーター類に係る基準値					
その他の家禽の脂肪																	
鶏の肝臓																	
その他の家禽の肝臓												ミネラルウォーター類に係る基準値					
鶏の腎臓																	
その他の家禽の腎臓																	
鶏の食用部分												ミネラルウォーター類に係る基準値					
その他の家禽の食用部分																	
鶏の卵																	
その他の家禽の卵												ミネラルウォーター類に係る基準値					
魚介類(さけ目魚類に限る。)																	
魚介類(うなぎ目魚類に限る。)																	
魚介類(すずき目魚類に限る。)												ミネラルウォーター類に係る基準値					
魚介類(その他の魚類に限る。)																	
魚介類(貝類に限る。)																	
魚介類(甲殻類に限る。)												ミネラルウォーター類に係る基準値					
その他の魚介類																	
はちみつ																	

※留意事項※

※茶の分析法は熱湯抽出法による。
※類型1ー2は提出された、作物残留試験の成績等を考慮。

※表の見方他※

- ・「残留基準値」の列(太字・黄色背景)にある数値が、現在「食品、添加物等の規格基準(昭和34年12月28日厚生省告示第370号)」において告示されている基準値である。
- ・基準値が空欄の食品については、一律基準値0.01ppmが適用される。
- ・表中の農作物、畜水産物、加工食品の名称は、告示されているものと便宜的に異なる場合がある。
- ・個別の食品がどの分類に属するかの詳細については、別途お示しすることとしているが、該当がない食品(ワカメ等の海藻類や、ワニの肉、プロボリス等のその他食品)については、一律基準値が適用される。
- ・加工食品については、当該加工食品に基準値がある場合、また当該加工食品から派生した加工食品について判断する場合、加工食品の基準が優先して適用される。
- ・なお、加工食品のうち残留基準を設定しないものについては、原則として、残留基準に適合した原材料を用いて製造され又は加工されたものであれば、流通を可能とすることとする。

- ・表中の残留基準値は、平成17年11月29日現在のものであり、今後随時改訂されることがあり得る。
- ・表中の登録保留基準値、国際基準値、海外基準値等は、原則として暫定基準等(最終案)公表時に当方が把握していたものであり、最新の情報とは異なる可能性がある。

c厚生労働省, 2005. All rights reserved.